

公的補助金＋  
仙台市地域産業  
応援金

## 活用 事例集

volume

# 12

### 居酒屋からフルーツ工房へ 業態転換へのチャレンジ



事業に役立つ!!

# 補助金 活用術

活用した  
補助金

## 事業再構築 補助金

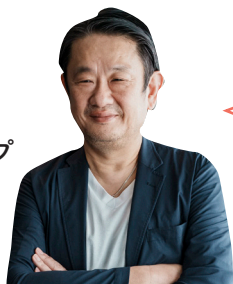
1 売上激減、  
店舗の閉店を決断

2 フルーツサンドの  
ブームをキャッチ!

3 フルーツに商機あり!  
事業の再構築へ

今回の  
取材先

株式会社スタイルグループ  
代表取締役  
佐々木 浩史 さん



今後のニーズを見据え、旬の  
果物を使ったスイーツの  
加工・製造販売事業をスター  
トすることができました!

[事業者情報]

株式会社スタイルグループ

所在地: 仙台市青葉区一番町2丁目6-17内ヶ崎ビル5F

[店舗情報]

サンズフルーツパーラー 果蔵-KAGURA-



所在地: 仙台市青葉区一番町  
4丁目6-1仙台第一生命タワー  
ビルディング 21F

<https://sites.google.com/styles-v.com/kagura>

スタイルグループでは、仙台や東京に複数の飲食店を展開してきましたが、コロナ禍で売上が激減。従来の業態のままでは、売上確保や雇用維持が困難になると考え、旬のフルーツを使った食品の加工・製造販売事業に取り組むことに。国の事業再構築補助金を活用して、既存の居酒屋店舗をフルーツパーラー併設の食品加工・製造施設へ改修することにしました。施設の完成はこれからですが、令和4年4月9日に、一足先にフルーツパーラーをオープン! 厳選したフルーツを使用したスイーツの提供を開始しました。

※本内容は令和4年5月時点のものです。

## 1 売上激減、 店舗の閉店を決断

コロナ禍前までは「天海のろばた」などの居酒屋を合計19店舗展開していました。以前から消費者のアルコール離れの傾向はありましたが、コロナ禍での急速なニーズの変化で、売上が激減しました。酒類提供を伴う業態の売上は、コロナ禍が終わったとしても「良くて7割程度までの回復」と見込み、採算が取れない6店舗を閉店する決断をしました。

スタッフの雇用維持のためにも、  
新たな収益事業を早急に確立  
させる必要がありました。



## 2 フルーツサンドの ブームをキャッチ!



コロナ禍で休業していた居酒屋の厨房で、まずはフルーツサンドを製造しました。フルーツサンドにしたのは、単純にその時の流行だったから(笑)。製造したフルーツサンドは、そのまま居酒屋で販売するのではなく、しっかりブランディングした上で、自社の店舗ではない場所で販売を開始しました。テイクアウト需要の増加もあり1日1,000個以上売れる日もありました。しかし、フルーツサンドの売上だけでは、会社全体の売上減少をカバーすることはできませんでした。

## 3 フルーツに商機あり! 事業の再構築へ

### フルーツに関する事業の模索



フルーツサンドの販売を通して「フルーツに関する事業を新たな収益の柱にできないか」と考え始めました。

そこで、フルーツを使った商品や、各地の生産者などのリサーチを進めたところ、県内に全国でもトップクラスの生産者がいることが分かったり、県内外のフルーツ生産者とのつながりも作ったりすることができました。鮮度と品質の良いフルーツを使って、首都圏の専門店で提供されるような高付加価値商品が提供できれば、新たなニーズを取り込んで、今後の成長事業にできると思いました。

また、居酒屋業界はコロナ禍により人手不足が加速しており、今回の業態転換は働き手を確保するという面でもメリットが大きいと判断しました。



### 新たな設備投資のために補助金を獲得

本格的にフルーツを中心としたビジネスに転換するためには、新たに食品加工・製造のノウハウや設備が必要です。たまたま首都圏の老舗フルーツ専門店の方と知り合えたことで、いろいろなアドバイスをいただくことができました。加えて、設備機器メーカーの協力もあり、既存の居酒屋を改修し製造施設とフルーツパーラーを整備することにしました。売上が激減している中での大きな設備投資となるので、リスク軽減のため、補助金活用が必須でした。

### フルーツパーラーのオープン 製造体制の強化へ



令和4年4月9日にオープンしたフルーツパーラーでは、看板メニューの山元町で生産された「究極のいちご Hizen」を使ったいちごパフェをはじめとして、厳選したフルーツを仙台中心部の街並みを眺めながら味わっていただけます。今後は旬のフルーツを無駄なくよりいっそう美味しく提供できるよう、急速冷却冷凍機器などの導入を進めて、製造体制を強化します。商品の卸売販売や百貨店などへの出店、ECサイトによる販売など販路拡大を図り、新たな事業の柱となるよう成長させたいと考えています。



## ? 事業再構築補助金とは

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、社会の変化に対応し、思い切った事業の再構築に取り組む中小企業等を支援する、国の補助金です。

[補助額\*] 100万円～8,000万円  
[補助率\*] 2/3(6,000万円超は1/2)  
※中小企業・通常枠の場合

[補助対象経費]  
建物費、機械装置・システム構築費、  
広告宣伝・販売促進費など

詳しくはこちら!



## さらに! 地域産業応援金で 自己負担軽減!

事業再構築補助金の交付決定を受けた方には、別途、仙台市から地域産業応援金を支給します。

詳しくはこちら!



### 事業再構築補助金の 交付決定額が

- ①100万～500万円未満の場合  
…20万円
- ②500万円～の場合  
…50万円
- ③1,000万円～の場合\*  
…100万円

※第6回以降の公募に限る

## 仙台市中小企業応援窓口にご相談ください

仙台市では、事業再構築補助金をはじめ、各種補助金の紹介・申請書類の作成支援などを行っています。中小企業診断士などの専門家が無料で相談に応じますので是非ご利用ください。

TEL:022-724-1122(平日9:00-17:00)

E-mail: ouen@siip.city.sendai.jp

仙台市  
中小企業応援窓口



[運営]公益財団法人仙台市産業振興事業団

★より詳しいインタビュー内容を  
市ホームページで紹介しています!

